盛岡市住宅マスタープラン改定版（案） 体系図

資料1

住生活に関する課題

- 若者や子育て世帯に配慮した住宅・住環境の整備
- 住まいの防災・減災対策の推進
- 多様化する居住ニーズへの柔軟な対応
- 地域の特性に応じた住環境の形成
- 空き家の発生予防と有効活用の推進
- 質の高い住宅整備
- 高齢者の身体特性に配慮した住まいの普及
- 住宅確保要配慮者に対応した住まいの安定確保
- 市営住宅の適切な管理

住生活の基本理念と基本目標

【基本理念】 盛岡の魅力を感じ 人々がいきいきと暮らす 住まいづくり

【基本目標1】 若年世帯・子育て世帯が魅力を感じる住まいづくり

若年世帯や子育て世帯などの生活様式の変化や価値観、働き方、世帯構成の多様化などから派生する様々な居住ニーズを捉え、盛岡を選び「住みたい・住み続けたい」と感じる住まいづくりを目指します。

【基本目標2】 住宅ストックを活かした未来に誇れる住まいづくり

再生可能エネルギー設備の導入、高気密化など環境性能の向上や分譲マンションの適正管理など、良質な住宅の普及と維持を図るとともに、空き家の発生予防から空き家になってしまった場合の適正管理や利活用など、市内の多様な住宅ストックを活かして将来世代に受け継ぐことができる未来に誇れる住まいづくりを目指します。

【基本目標3】 誰もが安心して いきいきと暮らせる住まいづくり

市民の生活の基盤となる住まいの安定確保を基本とし、多様化する住宅確保要配慮者の居住支援のための住宅セーフティネット機能の充実を柱に、誰もが安心していきいきと暮らせる住まいづくりを目指します。

住宅施策の方向性 ／ 成果指標

(1)若年世帯・子育て世帯の移住・定住と居住の確保

1)若年世帯・子育て世帯への移住・定住支援
市内に居住している及び市外から転入してくる若年世帯・子育て世帯の住宅確保を支援します。
2)居住の安定確保への支援
居住支援協議会を設立し、高齢者をはじめ子育て世帯の居住の安定確保を支援します。

成果指標
子育て夫婦世帯における誘導居住面積水準達成率が上昇
45.8%(R5)➡ 60.0%(R15)
※住宅・土地統計調査より推計

(2)安全安心で魅力的な住まいづくりの推進

1)さらなる防災・減災・防犯対策の推進
若年世帯に関心が高い防犯対策や魅力的な住まいづくりの基礎となる防災・減災対策を推進します。
2)良質な住宅ストックの形成促進
長期にわたり住宅ストックが良好な状態で住み続けることができるよう、耐久性の高い住宅・住宅関連設備の普及に努めるとともに、住宅の長寿命化と品質の確保を進めます。

成果指標
市内の住宅の耐震化率が上昇
91.9%(R5)➡ 95.0%(R16)
※盛岡市総合計画実施計画(P.115)

(1)住宅ストックの環境性能向上と適正な維持管理

1)住宅の省エネルギー化の推進
2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた住宅の省エネルギー化を推進し、住宅の脱炭素化に取り組みます。
2)分譲マンションの適切な維持管理の推進
分譲マンションについて、管理不全となる前に適正な維持管理の促進のため、マンション管理適正化計画に基づく各種施策の推進を図ります。

成果指標
住宅の太陽光発電設備の導入件数が増加
約 6, 404 戸(R1)
➡ 17,000 戸(R12)
※盛岡市気候変動対策実行計画

(2)空き家に関する総合的な施策の推進

1)空き家の適正管理の推進
空家等対策計画に基づき、空き家の管理に関する情報提供や相談等により管理の適正化を進め、問題のある空き家の発生予防と適正管理を推進します。
2)空き家の有効活用の推進
空家等対策計画に基づき、既に空き家となった物件の有効活用等を推進します。

成果指標
適正管理対象の空き家等(特定空き家等を除く。)の解決率
78.6%(R5)➡ 78.6%(R16)
※盛岡市総合計画実施計画(P.119)

(1)高齢者が安心して住み続けることができる住まいづくりの推進

1)高齢者居住支援サービスの提供
緊急通報装置の設置等、高齢者が自宅・地域で安心して暮らすことができるよう支援します。
2)住宅のバリアフリー化・断熱化等の促進
各種支援制度の充実・活用により、高齢者の持ち家のバリアフリー化や断熱化を支援します。

成果指標
高齢者が居住する住宅の一定のバリアフリー化率が上昇
46.9%(R5)➡ 52.5%(R15)
※住宅・土地統計調査より推計

(2)セーフティネットを支える仕組みの充実

1)居住の安定確保への支援 【再掲】
居住支援協議会を設立し、住宅確保要配慮者への民間賃貸住宅等の活用における居住支援について対応を行い、横断的な住宅セーフティネット機能の充実を図ります。
2)住まいの確保に関する情報提供の充実
セーフティネット住宅等の登録促進や普及等、住まいの確保に関する情報提供を充実します。

成果指標
住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅(セーフティネット住宅)登録件数が増加
1, 865 戸(R7)
➡ 2,600 戸(R17)
※R3～R7 登録件数の推移より推計

(3)公営住宅の適正な供給に向けた管理運営

1)適正な維持管理の推進
市営住宅の適正管理やニーズに合致した改善事業の実施とともに、将来需要を勘案して維持管理の方向性を定めていきます。
2)居住ニーズへの適応の推進
入居者の高齢化等を勘案して、バリアフリー化や断熱化等、現有ストックの改善を進めます。

成果指標
市営住宅の管理戸数に対する入居戸数の割合が上昇
84.1%(R5)➡ 89.0%(R16)
※盛岡市総合計画実施計画(P.95)

※成果指標の目標年については、5年毎に実施される住宅・土地統計調査や上位計画における目標年と整合を図っています。